

	パンツ・ズボン	上着(かぶりもの)	上着(前あき)	くつ、くつ下・帽子	保育士の配慮
12ヶ月 1歳	<p>(身辺自立の主人公になり始めるころ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育士の言葉がけで共に着脱しようとする ・パンツを差し出すと、足をあげようとする <p>・膝まで下ろして座らせてあげると自分でとろうとする</p>				<p>毎日の生活習慣の繰り返しの中で習得したことを自分でやろうとする意欲が芽生え始まる。</p> <p>つたなくても、出来るだけ自分でしようとするように大人が見守り経過を見ることが大切である</p> <p>観察のめやす</p> <ol style="list-style-type: none"> ①保育士の言葉がけでやり始めるか ②手本が必要か ③帽子・くつ・パンツなど取ってきて自分でしようとするか
15ヶ月				<p>(くつをはく準備)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分のくつ箱がわかる ・自分のくつ箱からくつを取ってくる ・すわって足をあげようとする 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のくつ・げた箱がわかっているか ・きちんと2つのくつを持って片付けられるか
18ヶ月	<p>(自分から着たり脱いだりを保育士をとおしてやろうとする)</p> <p>脱</p> <ul style="list-style-type: none"> ・膝まで下ろしてあげると、足首まで自分で下ろそうとする ・座って足首から手伝ってもらってぬく ・膝まで下ろしてもらって、座って一人で足がぬける <p>着</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入り口を開けてあげると、すわって足を入れようとする 	<p>脱(かぶりもの)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・片方の手で服の袖を引っ張って手首をぬく ・片方の手で手首をぬいて、引っ張って袖をぬきとる ・襟ぐりを引っ張って頭をぬく <p>着(かぶりもの)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・頭を入れてもらうと、自分から腕をいれようとする ・帽子をひとりでかぶる 		<p>(くつをはこうとする)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・くつを持って片方ずつ足をあげていれようとする。 ・マジックテープがあれば自分で外す ・マジックテープがあれば自分でとめる ・親指を入れて、かかとを外して脱ぐ ・かかたとに追いや指を入れて引き上げようとする <p>(くつ下)脱</p> <p>靴したの先を引っ張って脱ぐ</p> <p>足首に親指を入れてかかとから脱ぐ</p> <p>(帽子)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・帽子をひとりでかぶる 	<p>結果よりも努力の過程が大切である。自分からやろうという働きかけが出来にくい状況に置かれている場合、例えば意欲が先行している場合や、いつもしてもらう受身的な関係があると、身辺の自立は困難である。</p> <p>観察のめやす</p> <ol style="list-style-type: none"> ①立ったり座ったりの流れがスムーズに出来るか ②着脱において、しゃがんだ姿勢が安定しているか ③動作が完了してから次の動作に移れるか ④脱いだものやくつ・帽子などをきちんと片付けられるか ⑤くつを、左右別々にはこうとするか
24ヶ月 2歳	<p>ごく短い見通しが立ち、社会的行動が出来始め、その上に身辺自立が成り立つ頃</p> <p>脱</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お尻のひっかかりを手伝ってもらって足首まで下ろす ・自分ひとりで脱ぐことが出来る(完了) <p>着</p> <ul style="list-style-type: none"> ・座ってひとりで片方ずつ足を入れる ・膝上までパンツを上げて立ちあがりお腹の方からパンツを引き上げる ・お尻のひっかかりを手伝ってもらって引き上げる ・立ちあがってパンツをひとりで引き上げる(完了) 		<p>脱(前あきのもの)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボタン穴を開けてもらうとその中にボタンを通してはずせる ・自分でボタン穴をあけてボタンを通し外す ・片方の手で反対の肩の部分を脱ぎひじをぬく ・もう片方の肩の部分を脱いで腕をぬく <p>着(前あきのもの)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上着の裏側を見て、襟と手を入れる部分を持ってもらって手を袖にいれようとする ・もう片方の袖を持ってもらい手とおす ・ボタンの穴を開けてもらいその中に入れる ・ボタンを半分、穴にとおしてもらい引き出す ・上着の向きをきちんと自分で確かめて、片方の手を袖に入れる ・ボタンを穴に自分でとおし持ち返して引き出す 	<ul style="list-style-type: none"> ・くつをひとりではく(完了) <p>(くつ下をはこうとする)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・足の先にくつ下を入れてあげると自分で引っ張ってかかたは手伝ってもらう ・ひとりでくつ下の輪の中に足が入られ、かかとも引っ張りあげられる(完了) 	<p>努力した結果、できなくても、自発的に気持ちを立て直してもう一度やりなおし、根気よく取り組もうという姿勢が大切である</p> <p>観察のめやす</p> <ol style="list-style-type: none"> ①手伝ってもらわなくてもひとりで片方ずつ足を入れられるか ②片方に2本の足をいれた場合気付いてもう一度脱いで履きなおすか ③くつのくつ下向きが違っている場合、それを直してはくか
36ヶ月 3歳	<p>(身辺自立の完成)</p>		<p>脱(前あきのもの)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・うら返った袖を引っ張りだして片付ける(完了) <p>着(前あきのもの)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・袖とおした手でもう片方の袖を自分でもって手を通す ・上着の上下、前後がわかってひとりで完全に身につけられる(完了) 		<p>保育士が手伝わずに完全にひとりで着脱をさせるように心がける</p> <p>援助をしても、どの部分が出来ていないかを理解した上で行う</p> <p>一人で着たあとのチェックを必ず見て言葉がける</p> <p>観察のめやす</p> <ol style="list-style-type: none"> ①上着もって広げて前後を確かめるか ②自分で腕とおそうとするか・どこまで自分でとおせるか・うまくとおせないときはどうするか ③腕とおしたあと、ボタンをはめようとするかその際根気よくしようとするか ④ボタンの順番がちがっていたらどうするか やり直して、左右正しく対応するまでどのように努力するか ⑤どのようなところで援助や確認を求めてくるか